



フォルクスワーゲン T1をつくる

Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

Pack
25





フォルクスワーゲン T1をつくる Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

 STAGE116	ルーフラック(2)	461
 STAGE117	ルーフラック(3)	465
 STAGE118	サイドラダーと ルーフラック用ブラケット.....	469
 STAGE119	サーフボードとルーフラック、 ラダーの取り付け.....	473
 STAGE120	スーツケースの組み立て	477



Official Licensed
Product

© Volkswagen, 2026

Trademarks, design patents and copyrights are used
with the approval of the owner, Volkswagen AG

Published/Distributed and Licensed by EDITORIAL PLANETA / DEAGOSTINI, S.A.

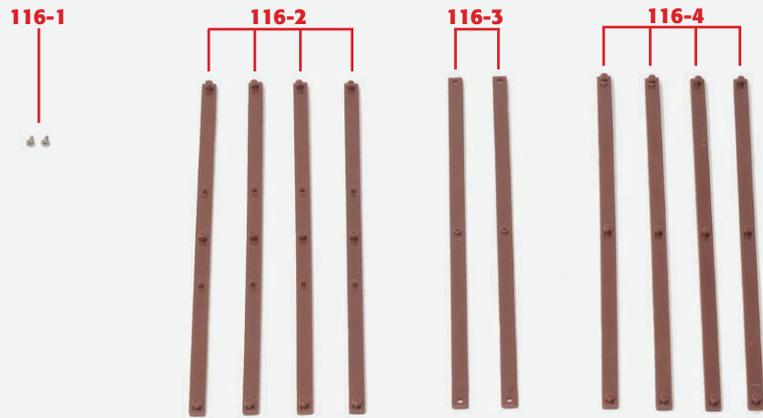


ルーフラック (2)

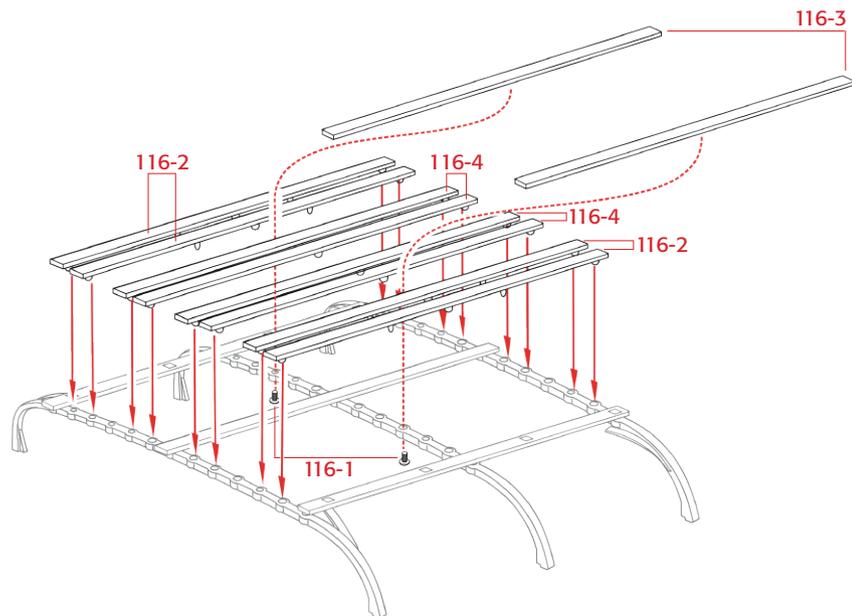
本ステージで提供したパーツを使い、ルーフラックの組み立てを続ける。

本ステージのパーツ

- 116-1** BP01ネジ(1.2×3.5mm)
- 116-2** 縦バー(2)
- 116-3** 縦バー(3)
- 116-4** 縦バー(4)



組立図

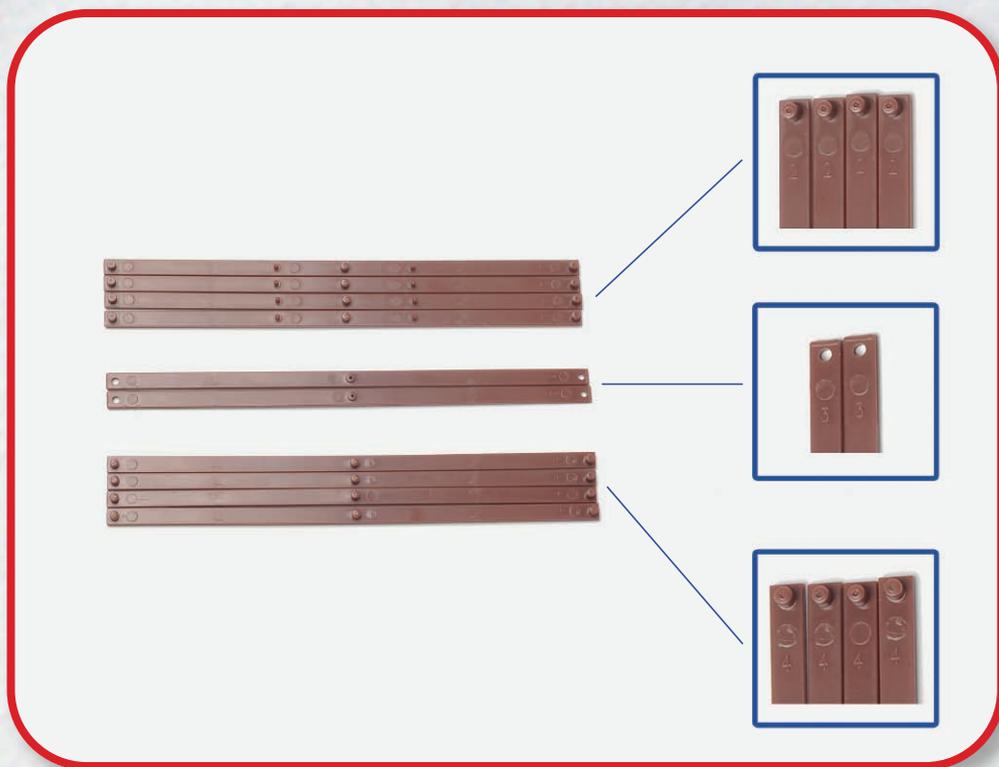


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

ルーフラック(2)

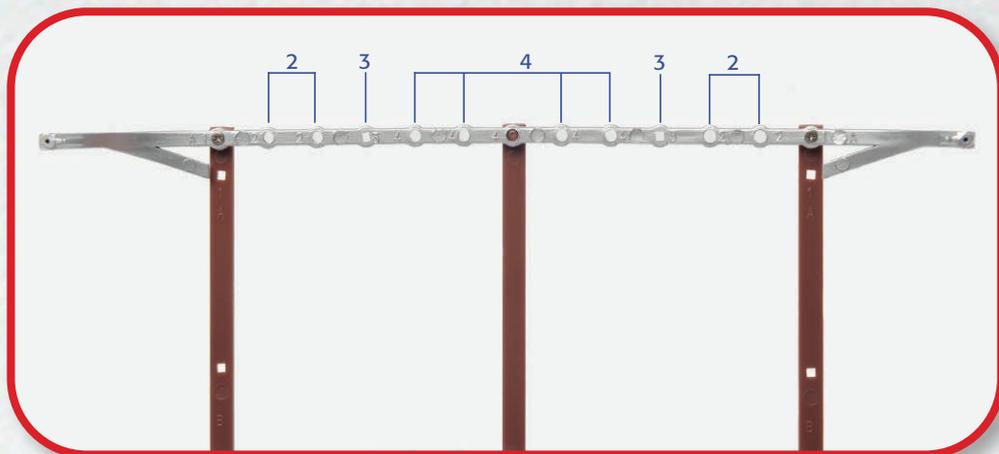
STEP 116-A

まず、縦バー(2) (116-2)、縦バー(3) (116-3)、縦バー(4) (116-4)をよく確認する。各バーの内側には識別用の文字(2、3、4)が刻印されており、これらはルーフラックの横バー上の取り付け位置を示している。



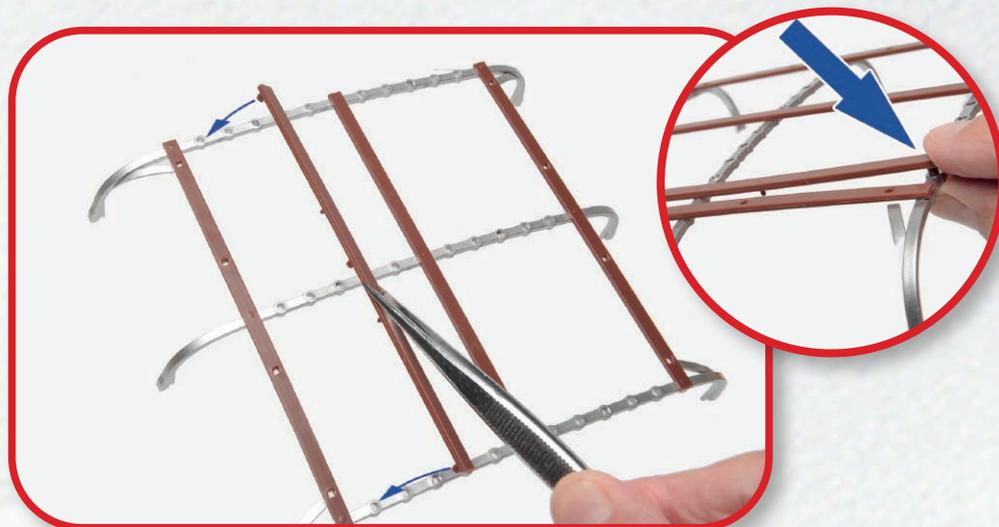
STEP 116-B

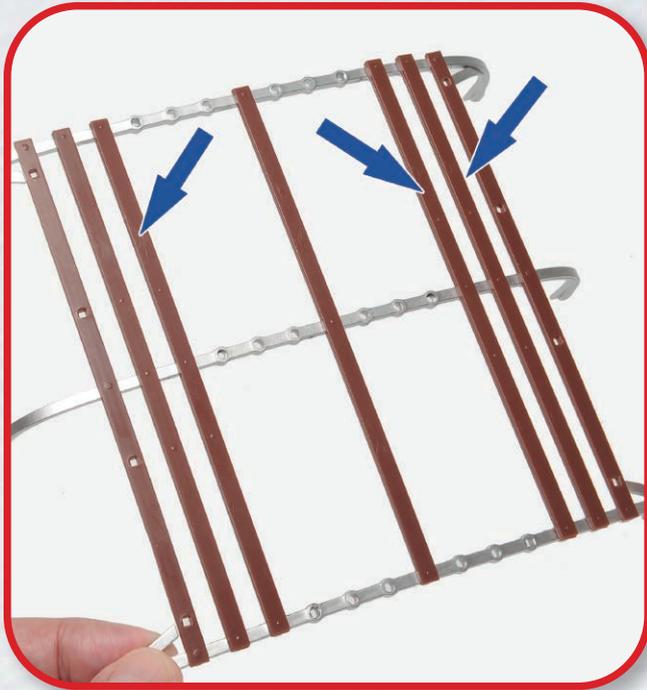
ステージ115でも説明したように、ルーフラックの横バー(A)には、縦バーを取り付けるための目印となる、番号付きの穴がある。



STEP 116-C

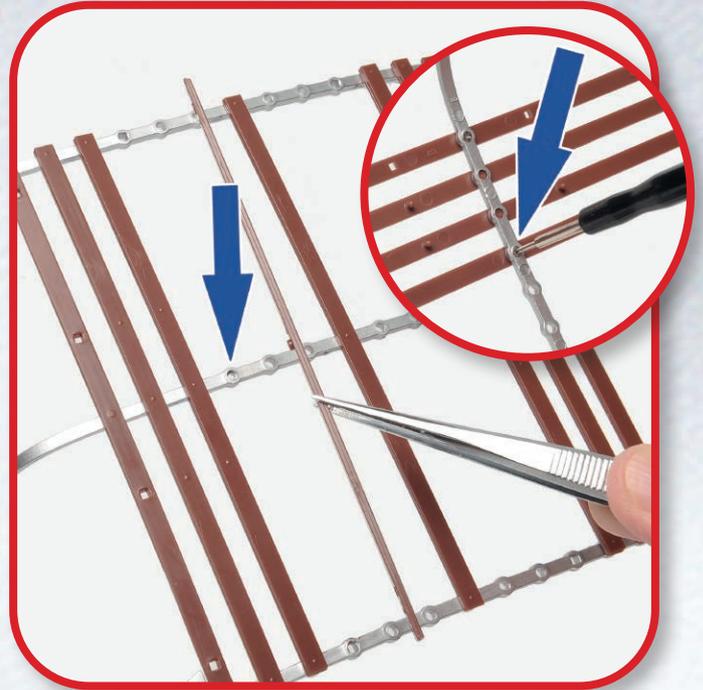
縦バー(2) (116-2)の突起を、横バー(A)上の2番の穴に差し込み、しっかりと押し込む。





STEP 116-D

同様に、残りの3本の縦バー(2)も2番の穴に取り付ける。



STEP 116-E

次に、縦バー(3) (116-3)の1本を横バー(A)上の3番の位置に配置し、中央の突起を横バー(B)の穴に差し込み、BP01ネジ(116-1)で固定する。



STEP 116-F

同様に、もう1本の縦バー(3)も3番の位置に取り付け、BP01ネジ(116-1)で固定する。



STEP 116-G

最後に、4本の縦バー(4) (116-4)を横バー(A)上の4番の穴に取り付ける。

ルーフラック(2)



本ステージの完成

縦バーをすべて取り付けられたルーフラック。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲン
オートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

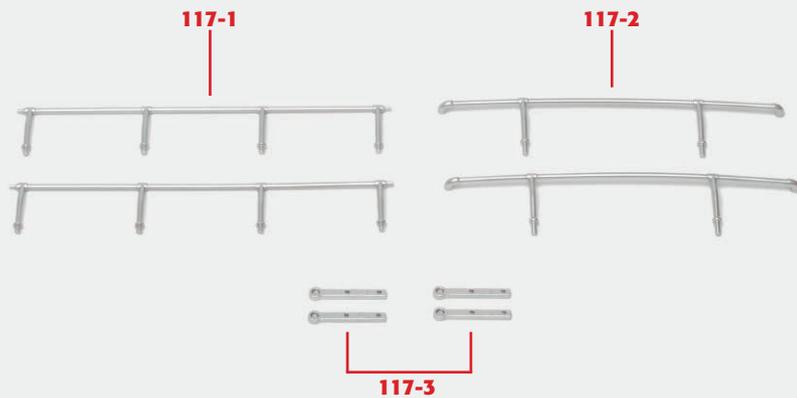


ルーフラック (3)

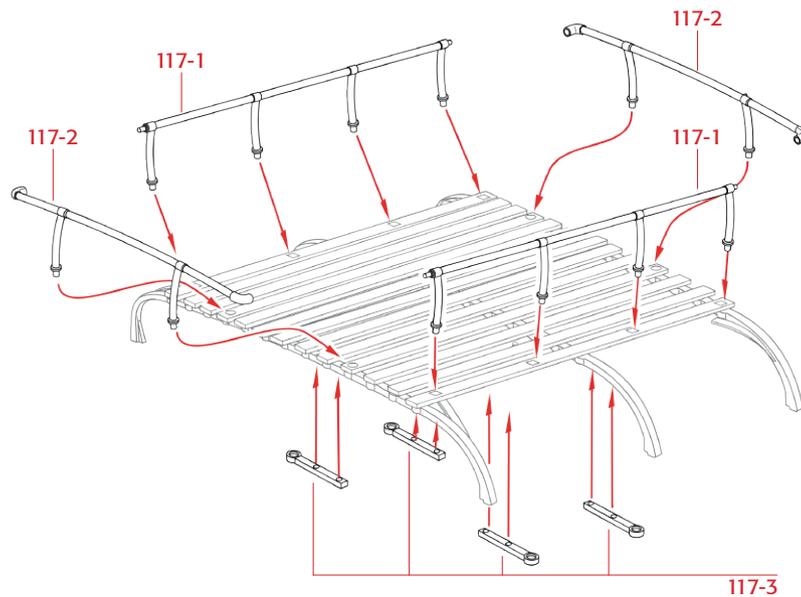
本ステージでは、ルーフラックのレールと補強材を取り付ける。

本ステージのパーツ

- 117-1 サイドレール
- 117-2 クロスレール
- 117-3 補強材



組立図

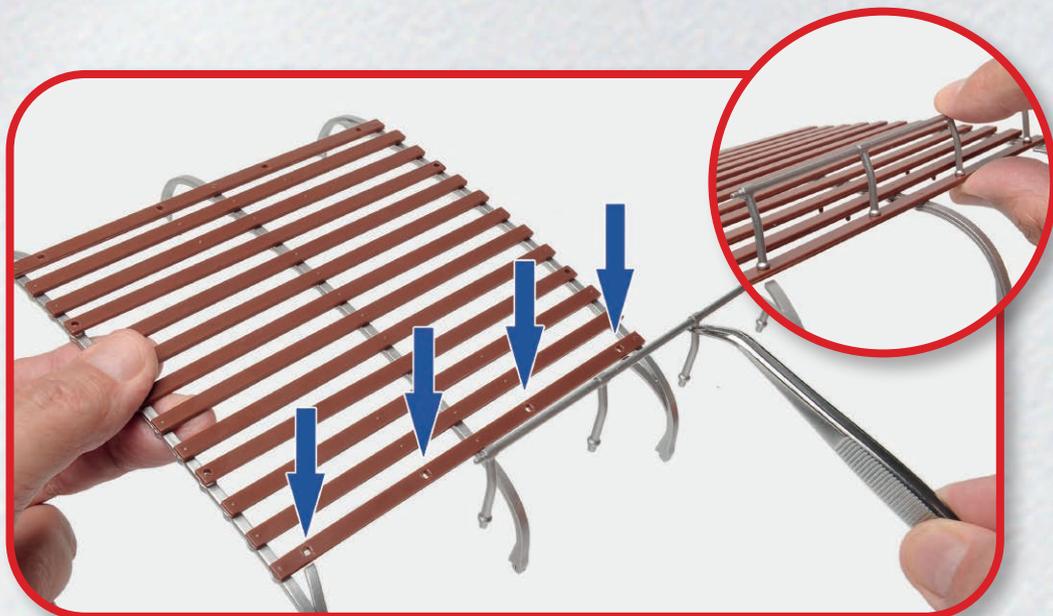


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

ルーフラック(3)

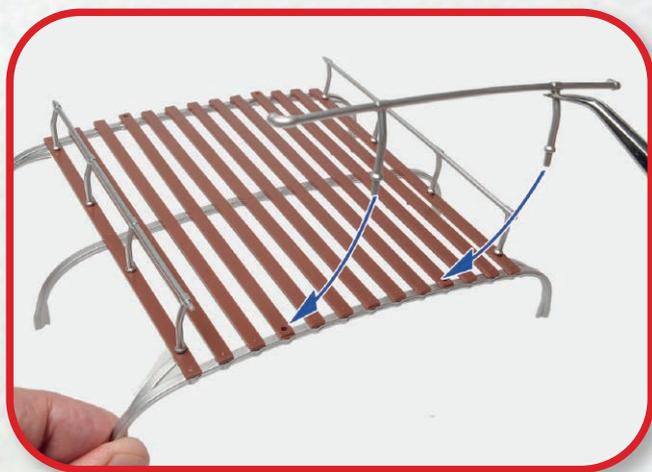
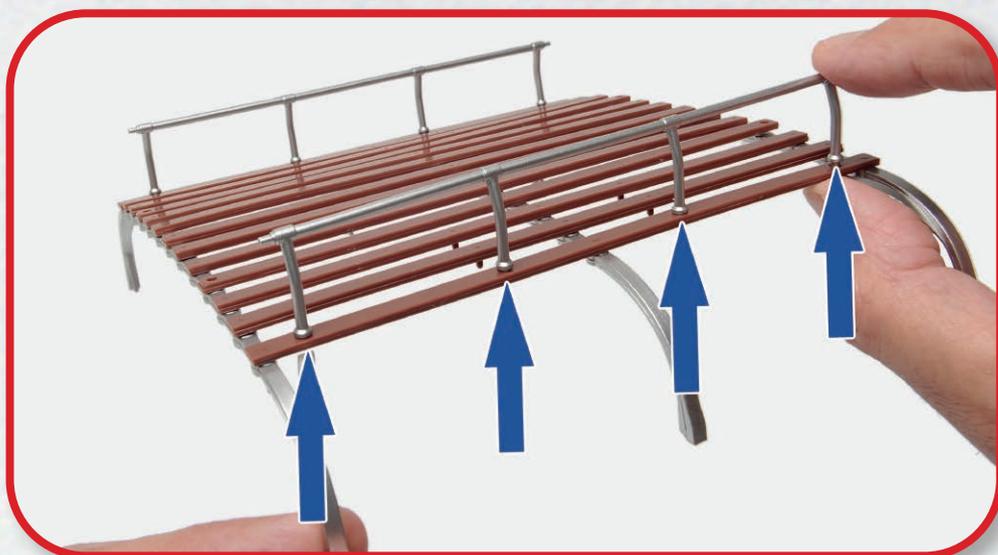
STEP 117-A

サイドレール(117-1)の支柱を、写真のようにルーフラックの縦バーの穴に差し込み、しっかりと押し込む。



STEP 117-B

同様に、もう1つのサイドレール(117-1)を反対側の端の縦バーに取り付け、しっかりと押し込む。



STEP 117-C

次に、クロスレール(117-2)の支柱を、写真のように2本の縦バーの穴に差し込む。

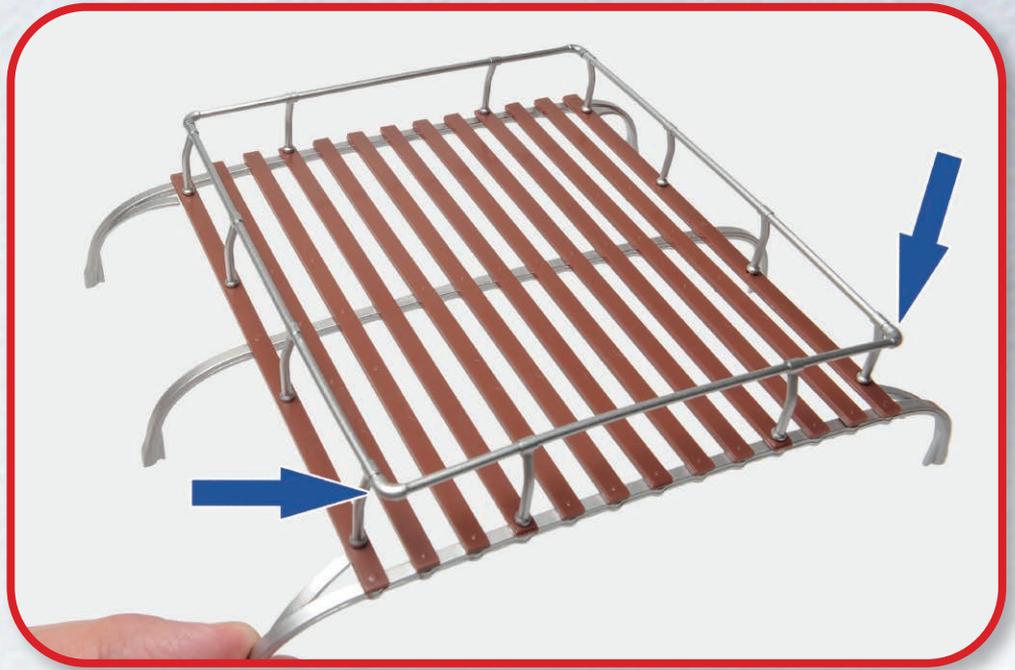


STEP 117-D

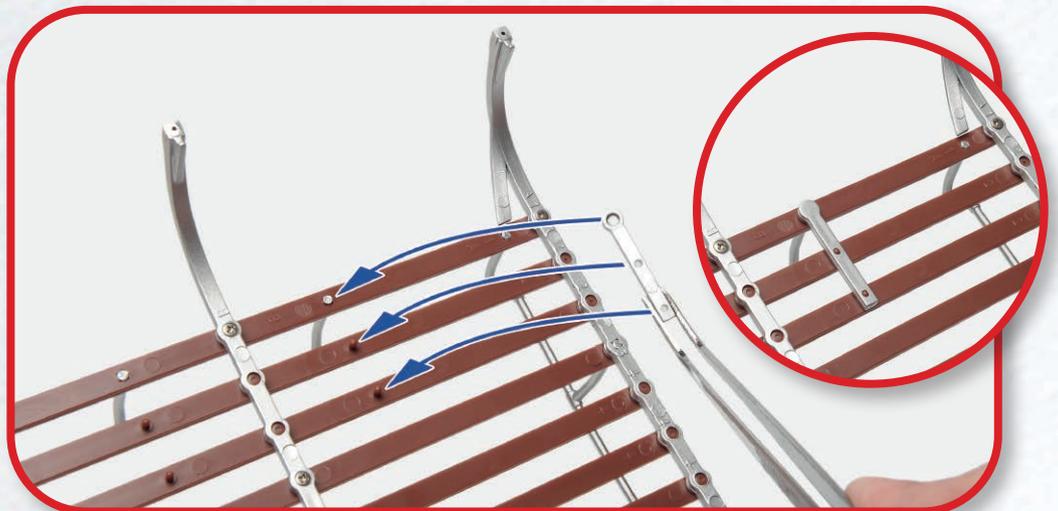
次に、2本のサイドレールの端部をクロスレールの両端に差し込む。

**STEP 117-E**

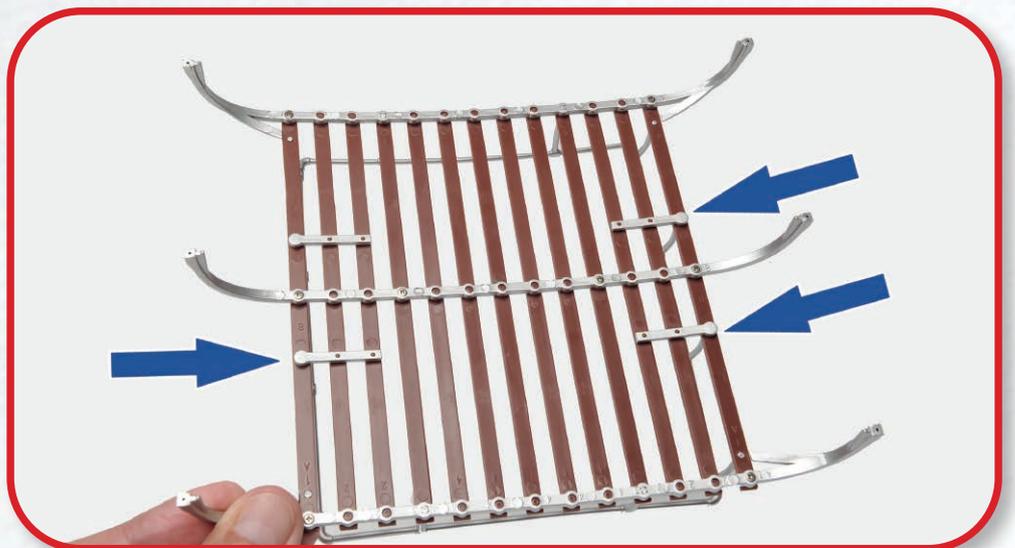
同様に、もう1つのクロスレール(117-2)を反対側の端の縦バーに取り付け、サイドレールの端部とはめ合わせる。

**STEP 117-F**

次に、ルーフラックを裏返し、補強材(117-3)の1つを写真のように縦バーの突起にはめ込む。

**STEP 117-G**

同様に、残りの3つの補強材(117-3)を写真のように縦バーの突起に取り付ける。



ルーフラック(3)



本ステージの完成

レールと補強材を取り付けたルーフラック。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲン
オートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



サイドラダーと ルーフラック用ブラケット

本ステージでは、ルーフラックに上るためのサイドラダーを取り付け、ルーフラックをサンババスのルーフに固定するためのブラケットを取り付ける。

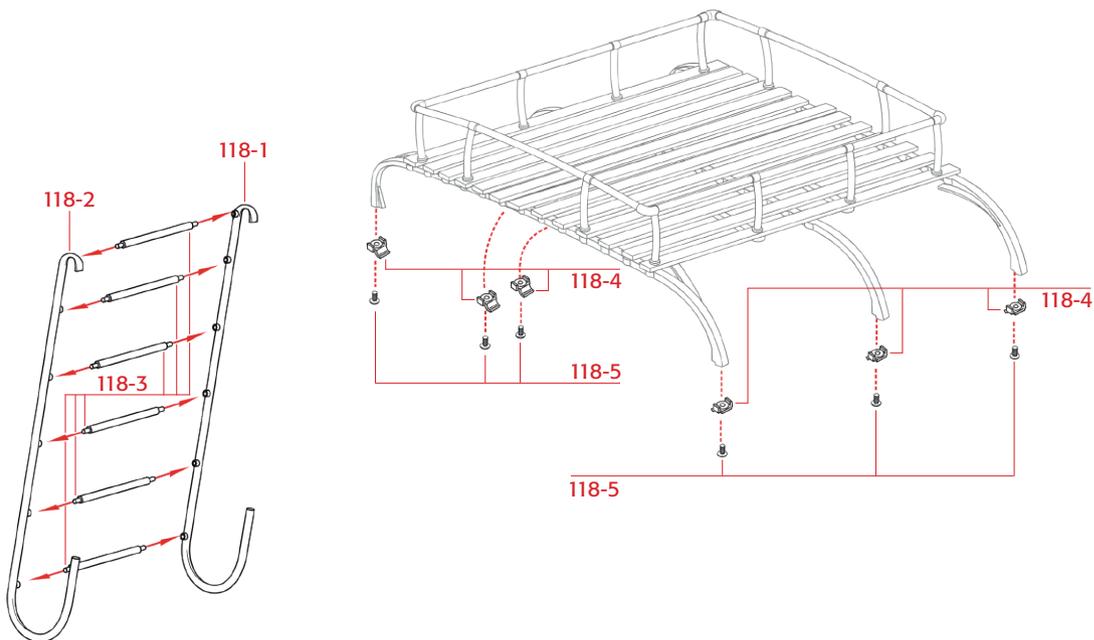
本ステージのパーツ

- 118-1 サイドラダー(右)
- 118-2 サイドラダー(左)
- 118-3 ラング
- 118-4 ルーフラック用ブラケット
- 118-5 BP01ネジ(1.2×3.5mm)

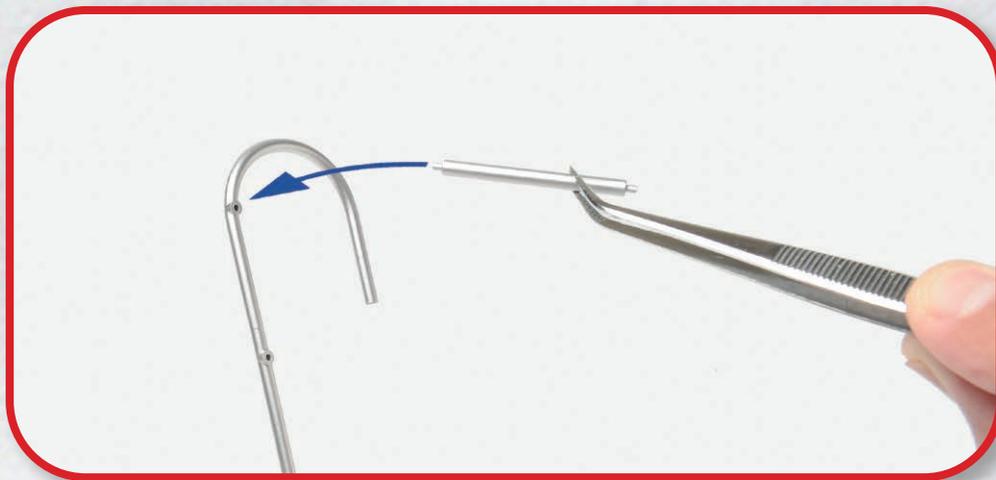


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

組立図

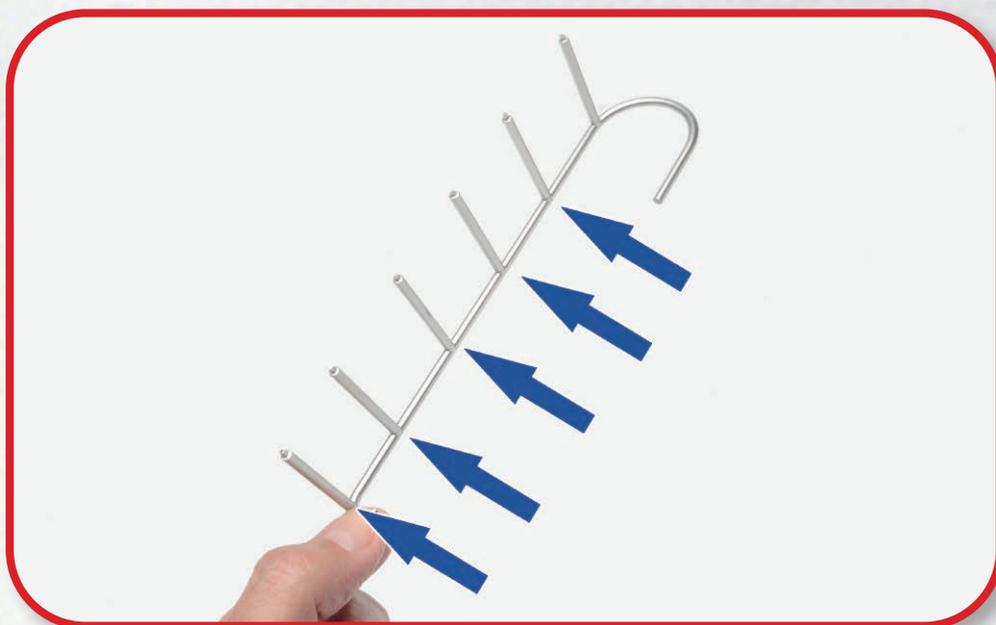


サイドラダーとルーフラック用ブラケット



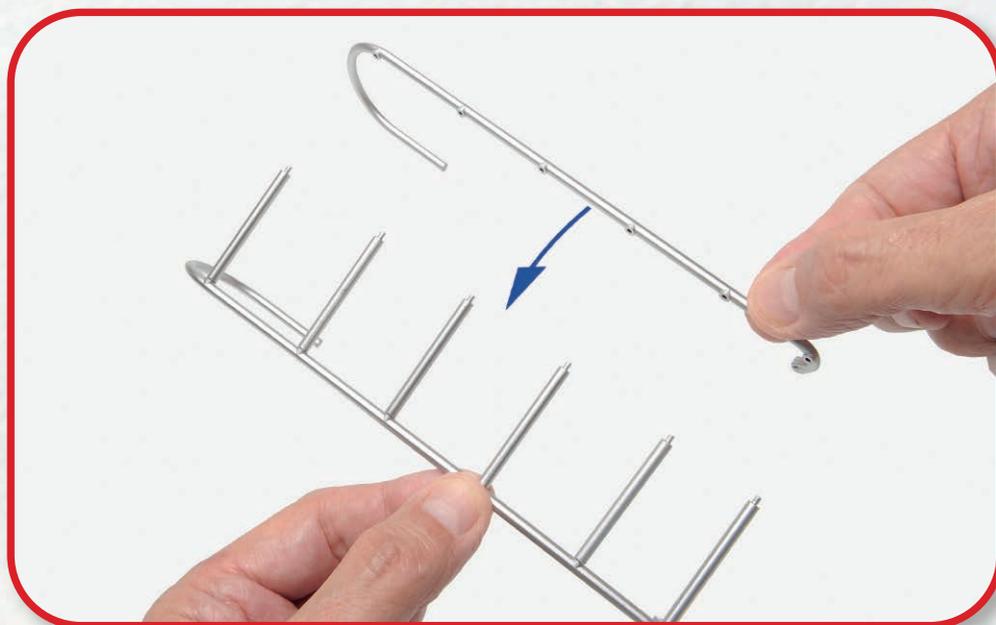
STEP 118-A

リング(118-3)の支柱をサイドラダー(右)(118-1)の側面の穴の1つに差し込む。



STEP 118-B

同様に、残りの5本のリングもサイドラダー(右)の側面の穴に差し込む。

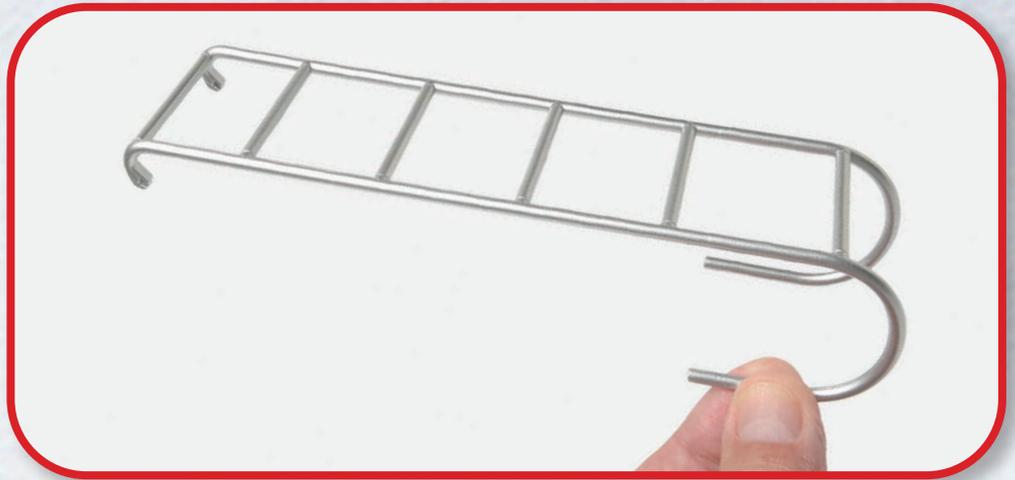


STEP 118-C

次に、サイドラダー(左)(118-2)をリングの反対側の支柱に取り付ける。

STEP 118-D

写真のように組み立てられていることを確認する。



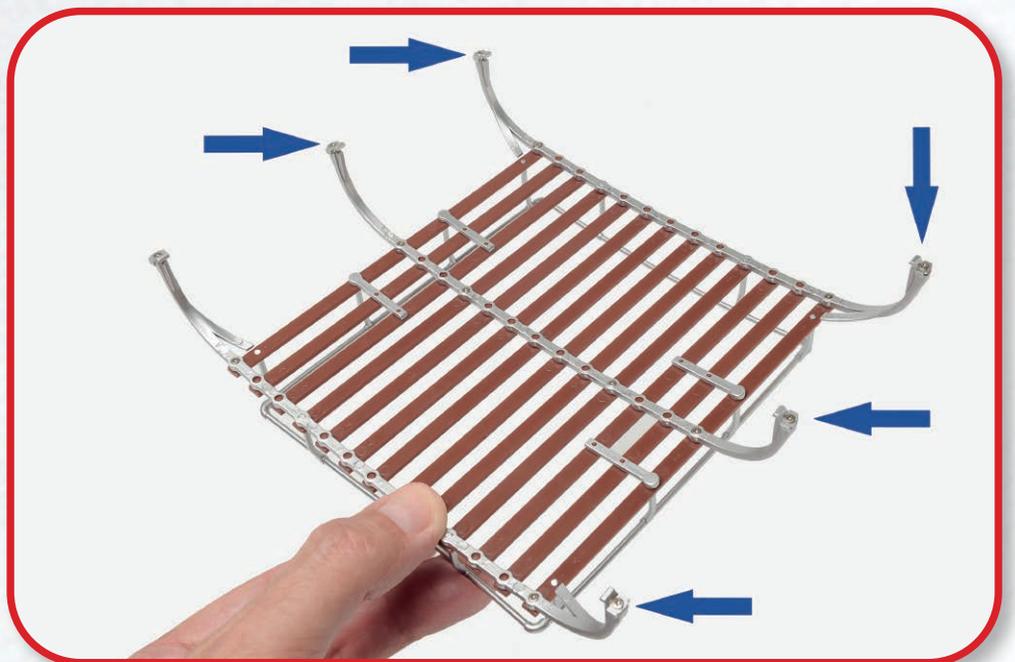
STEP 118-E

次に、ルーフラック用ブラケット(118-4)の1つを写真のように横バーの端部に合わせ、BP01ネジ(118-5)で固定する。



STEP 118-F

同様に、残りのルーフラック用ブラケット(118-4)を写真のように横バーの端部に合わせ、BP01ネジ(118-5)で固定する。



サイドラダーとルーフラック用ブラケット



本ステージの完成

サイドラダーと、ブラケットを取り付けたルーフラック。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲン
オートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



サーフボードとルーフラック、ラダーの取り付け

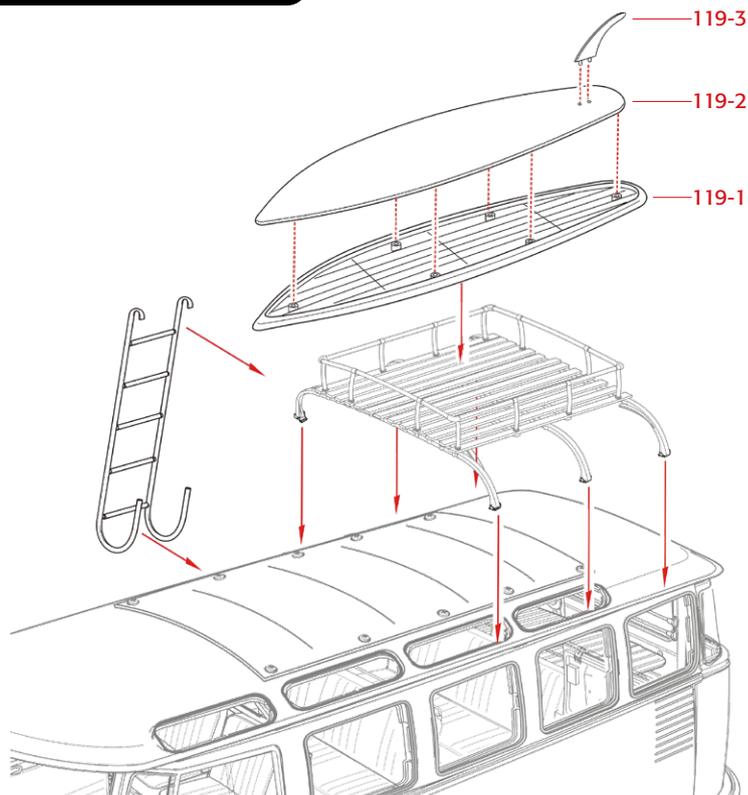
本ステージでは、バスにルーフラックとラダーを取り付ける。さらに提供パーツを使ってサーフボードを組み立て、ルーフラックに設置する。

本ステージのパーツ

- 119-1 サーフボード上部
- 119-2 サーフボード下部
- 119-3 サーフボードフィン



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

サーフボードとルーフラック、ラダーの取り付け



STEP 119-A

写真のように、ブラケットの突起をルーフの縁にあるドリップレールの溝に差し込むようにして、ルーフラックをルーフに設置する。



STEP 119-B

ルーフラックを取り付ける際は、ルーフ右側のドリップレールにある2つの長方形の穴が、ラダー用に空いていることを確認する。



STEP 119-C

ラダーを、写真のように上端がドリップレールの穴にはまり、下部の湾曲部がリアホイールアーチ(右)内に入るように設置する。

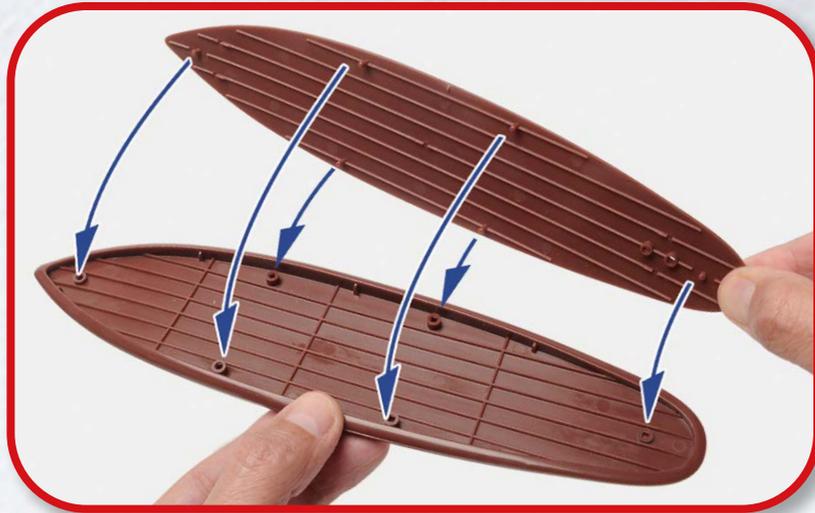


STEP 119-D

ルーフラックとサイドラダーが写真のように正しく取り付けられていることを確認する。

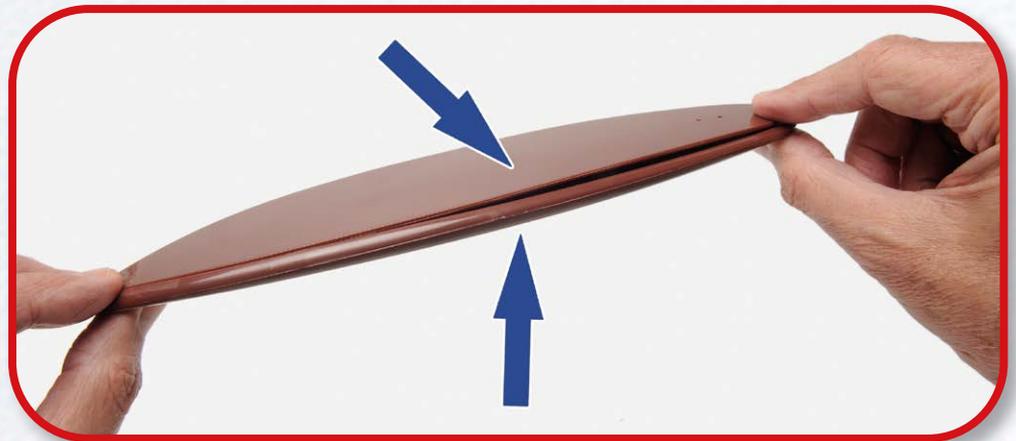
STEP 119-E

次に、写真のようにサーフボード上部(119-1)の穴にサーフボード下部(119-2)の支柱を差し込む。



STEP 119-F

サーフボードの2つのパーツをしっかりと押し込む。



STEP 119-G

次に、サーフボードフィン(119-3)を写真のように取り付ける。



STEP 119-H

サーフボードが写真のように組み立てられていることを確認し、ルーフラックに設置する。



サーフボードとルーフラック、ラダーの取り付け



サンルーフの最終的な色は、プロトタイプの画像から変更され、モデルのインテリアにより調和するよう調整されました。

本ステージの完成

ルーフラック、ラダー、サーフボードを取り付けたサンババス。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



スーツケースの組み立て

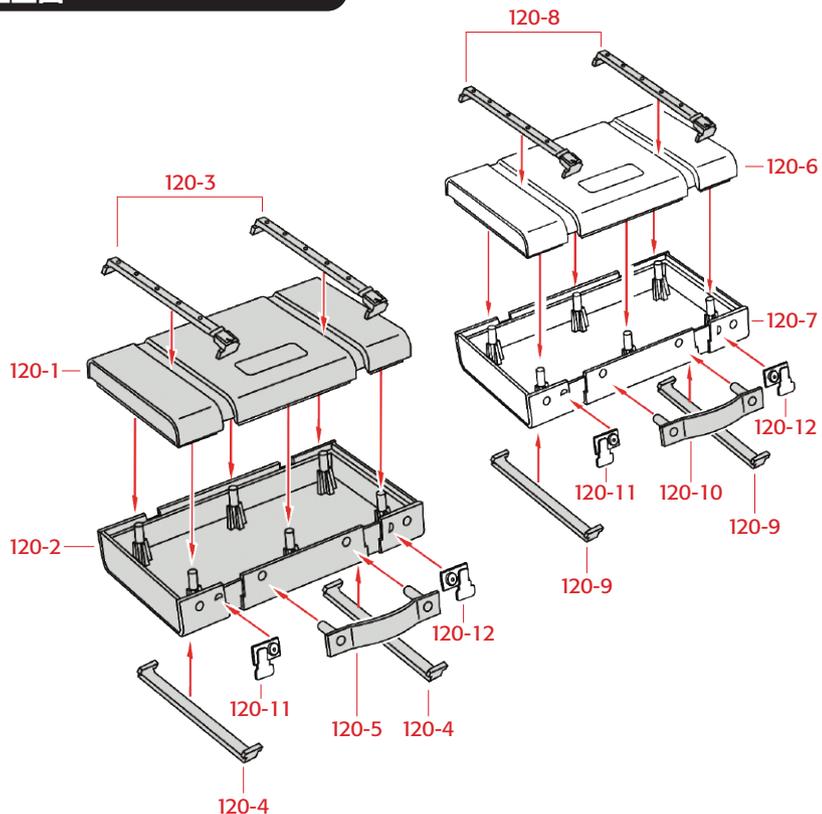
最終ステージでは、サンババスを完成させるための仕上げとして2つのスーツケースを組み立て、ルーフラックに設置する。これでフォルクスワーゲン・サンババスが完成する。

本ステージのパーツ

- 120-1** スーツケース(大) 上部
- 120-2** スーツケース(大) 下部
- 120-3** スーツケース(大) 上部ストラップ
- 120-4** スーツケース(大) 下部ストラップ
- 120-5** スーツケース(大) ハンドル
- 120-6** スーツケース(小) 上部
- 120-7** スーツケース(小) 下部
- 120-8** スーツケース(小) 上部ストラップ
- 120-9** スーツケース(小) 下部ストラップ
- 120-10** スーツケース(小) ハンドル
- 120-11** ロック(左)
1はスーツケース(大)用
4はスーツケース(小)用
- 120-12** ロック(右)
2はスーツケース(大)用
3はスーツケース(小)用



組立図

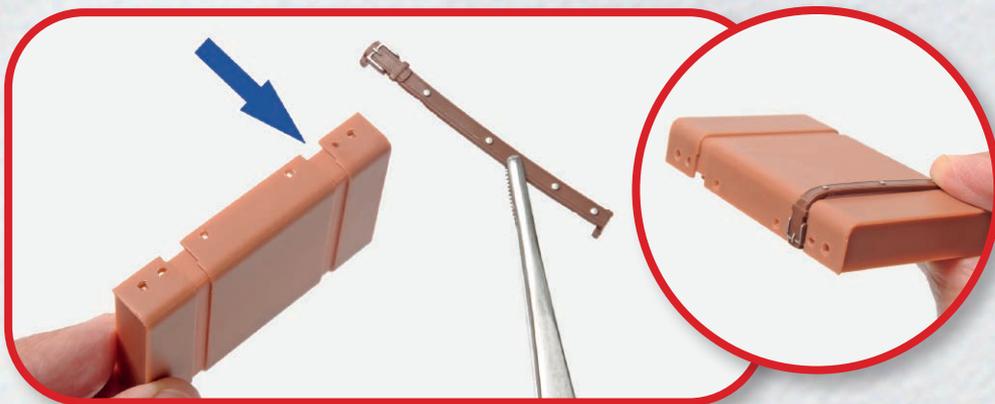


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

スーツケースの組み立て

STEP 120-A

スーツケース(大)上部ストラップ(120-3)のバックルが付いている端を、スーツケース(大)上部(120-1)の写真の溝に差し込み、ストラップを溝に沿ってスーツケースに巻き付ける。



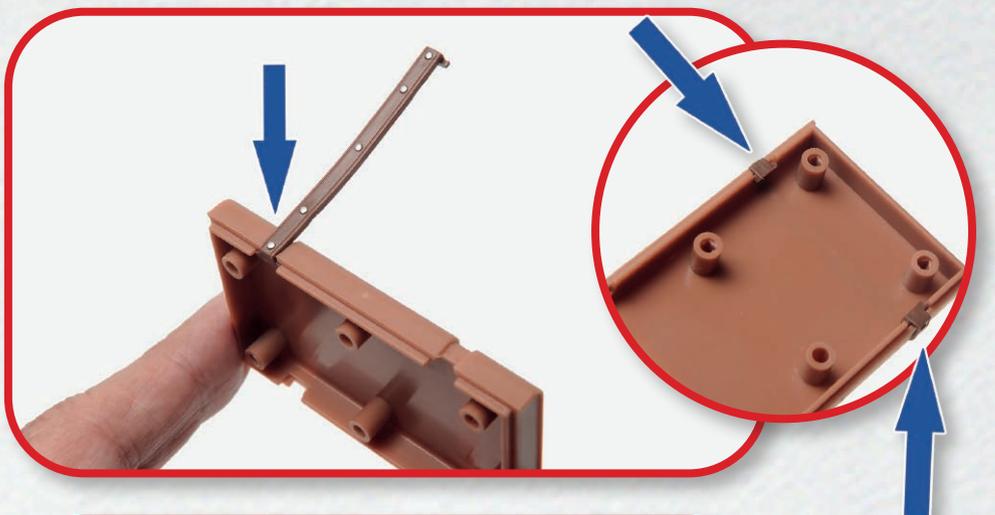
STEP 120-B

ストラップをしっかりと引き締め、もう一端を写真のようにスーツケースの反対側の溝に差し込む。同様に、もう1本のストラップもスーツケースに取り付ける。



STEP 120-C

スーツケース(大)下部ストラップ(120-4)の1本をスーツケース(大)下部(120-2)に巻き付け、両端を写真のように溝に差し込む。



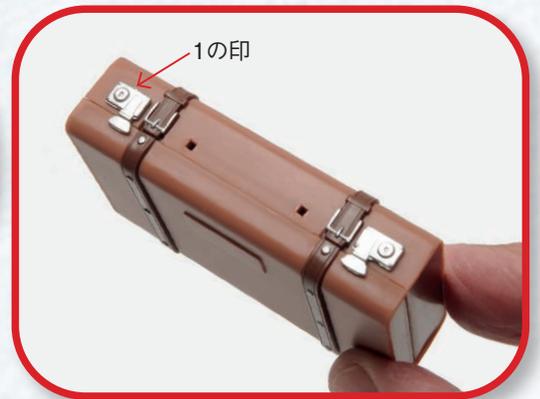
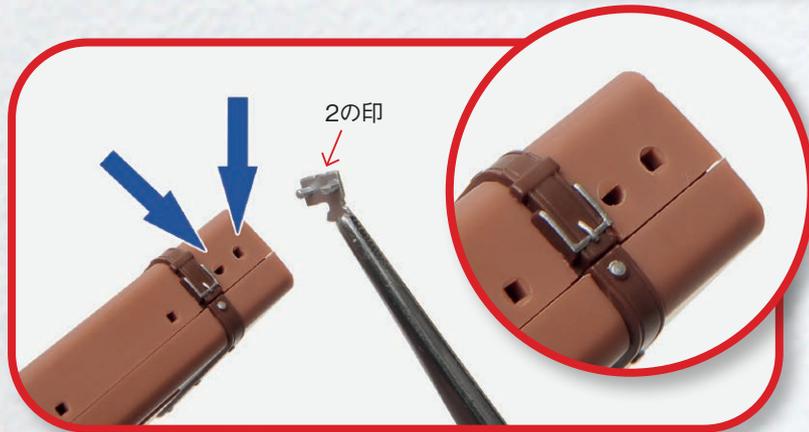
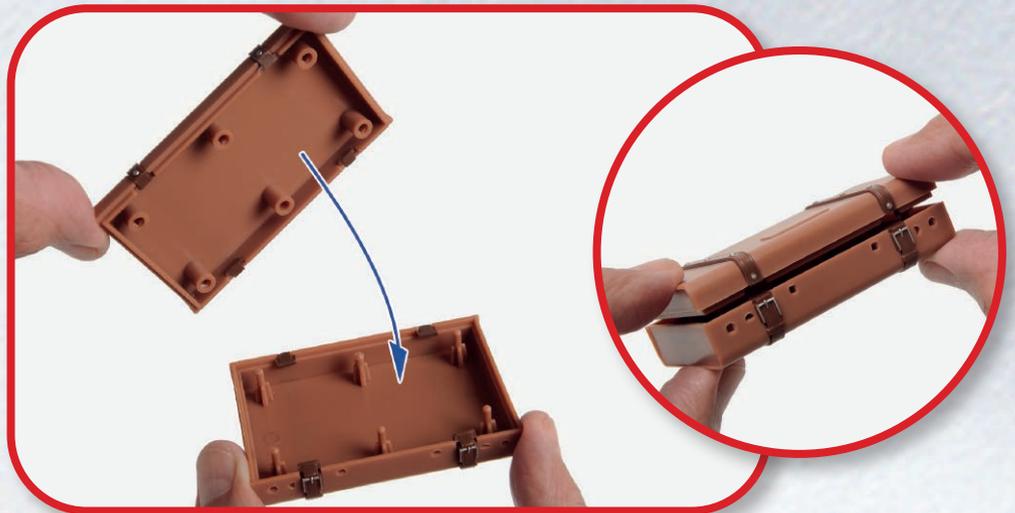
STEP 120-D

同様に、もう1本のストラップもスーツケースに取り付け、写真のように組み立てられていることを確認する。



STEP 120-E

次に、スーツケース(大)上部とスーツケース(大)下部を合わせ、しっかりと押し込む。



STEP 120-F

写真のように、ロック(右)(120-12)の1つをスーツケース(大)に取り付ける。このとき、スーツケースの穴はロックの突起に対応した形状をしているため、1か所にしか取り付けられない。

STEP 120-G

同様に、ロック(左)(120-11)を取り付け、写真のように取り付けられていることを確認する。



STEP 120-H

最後に、スーツケース(大)ハンドル(120-5)を写真の2つの穴に差し込む。

STEP 120-I

これまでの手順と同様に、スーツケース(小)を組み立て、写真のように組み立てられていることを確認する。

スーツケースの組み立て



本ステージの完成
スーツケースをルーフラック
に載せたら、全ての組み
立てが終了だ。フォルクス
ワーゲンT1が完成した。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲン
オートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。